

ノンクラスプ義歯について



「部分入れ歯を支える金属が見えるのがいや。」と思ったことはないですか？部分入れ歯の場合、一般的には、支えとなる歯に金属で出来た部品を付け、入れ歯を安定させています。これですと、大きな口を開けたときにどうしても金属が見えてしまいます。この悩みを解消できる部分入れ歯が、「ノンクラスプ義歯」です。これは、従来金属で固定していた部分を弾性のある樹脂に置き換えたものです。このことにより入れ歯であることがわかりにくく、大変審美的です。もちろん、保険がきかない、修理が難しい、残っている歯牙の状態によっては作製できないなどの欠点もありますが、興味がおありの方はご相談下さい。当院では比較的修理のしやすい素材を使用したり、提示した写真のように、見えない部分には、金属を使い強度を保つなどの工夫をしています。